

産業保健研修会（令和5年度）

【受講無料】状況によって、研修会を延期・中止する可能性があります。開催の有無につきましてはホームページでご確認ください。
 研修会の最新情報・受講申し込みは、岡山産業保健総合支援センターのホームページから → <https://okayamas.johas.go.jp/>

【更新履歴】

- 7/13『めまい患者の産業医の対応』が中止になりました。
- 1/11『産業保健と法』産業医に関する裁判例』を追加
- 8/3『石綿関連疾患診断技術研修』を追加

会場 研修形式	日時	タイトル	内容	講師	産業医 単位
YouTube (90分)	6/22(木)13:30~ 6/26(月)16:30	アルコール、ギャンブル等アディクションの現状	アルコールやギャンブルなどアディクションの問題は、国民に広く問題となっている。労働者においても、それらが勤怠や業務上の不注意につながることもある。わが国のアディクションの現状を理解することを目的とした研修会とします。※対象：産業医、事業者、人事労務担当者	神田秀幸	
YouTube (90分)	6/23(金)13:30~ 6/27(火)16:30	夏が来る前に知っておきたい食中毒	食品は冷蔵庫に入れているから安心ではありません。特に夏の食中毒予防について考えましょう。※対象：事業者、人事労務担当者、衛生管理者等、産業看護職、労働者	福岡悦子	
岡山県医師会 (三木記念ホール)	6/29(木) 15:00~16:30	特殊健康診断の注意点と見方について	有害な業務に従事する労働者に対しては特殊健康実施が義務付けられています。医師による項目の設定、判定を行う際などのポイント・注意点などお話しします。※産業医優先	徳弘雅哉	専門1.5
YouTube (45~60分)	7/10(月)13:30~ 7/12(水)16:30	メンタルヘルス対策	医療的アプローチの結果、上司や周囲の同僚に過度の負担を強いて就業を継続させているのが実態にちかようなケースが生じてまいります。こうした問題を俯瞰的な視点から整理し、関係者全員にとって有用なメンタルヘルス対策を考えます。	高尾総司	
Zoom	7/11(火) 13:30~15:00	メンタルヘルス対策導入研究会 2	面接シナリオを用いた標準的メンタルヘルス対策について、複数企業の人事労務担当者が固定メンバーで意見交換・事例検討を2ヶ月ごとに継続して行います。※4月からでなくても、随時での参加開始が可能になりました。原則として、6回連続での参加で修了とします（単回のみでの参加はできません）。	高尾総司	
ヒュアリティまきび (中社)	7/13(木) 15:00~16:30	[中止]めまい患者の産業医の対応	めまい患者の就業制限・休業・復職への対応について、メニエール病などの内耳性めまいを中心に各種のめまい疾患の特性から解説します。※対象：産業医のみ	結縁晃治	専門1.5 申請中
Zoom	7/19(水) 14:00~15:30	特殊健康診断の注意点と見方について	有害な業務に従事する労働者に対しては特殊健康実施が義務付けられています。就業上の管理に必要なポイント・注意点などお話しします。★	徳弘雅哉	
Zoom	7/26(水) 14:00~15:30	視覚環境の改善(バリアフリー)のための基礎知識：エイジフレンドリー職場を目指して	私たちは、五感(視覚・聴覚・嗅覚・味覚・触覚)によって、外部からの情報を感じ取っています。職場では作業者は常に、安全が否かをこの五感で判断しているといえます。特に視覚と聴覚からの情報は質・量ともに重要です。一方、これらの感覚は加齢とともに変化していきます(例えば、老眼、加齢性聴力低下など)。本研修では、視覚環境の改善(バリアフリー)によるエイジフレンドリー職場を進めるための基礎知識を解説します。★	田口豊郁	
岡山県医師会 (三木記念ホール)	7/27(木) 14:30~16:30	「産業保健と法」産業医が裁判例を知る意義～5つの裁判例を素材として～	産業医の先生方が労使双方に信頼され、誇りを持てる仕事とはどのようなものか。産業医が深く関わった5つの裁判例、諸外国の制度を素材に、考察します。※対象：産業医のみ	三柴文典	更新2 申請中
Zoom	8/3(木) 14:00~16:00	治療と仕事を両立するための「社会保障制度と経済的支援」を学ぼう！	治療と仕事を両立するには、個々を認めた多様な働き方を支え、治療中に安心して暮らせる社会保障制度(障害年金・傷病手当金など)や、生活の基盤を安定させるための経済的支援は不可欠です。社会保障が果たす機能と役割についてお話しします。	森永陽子	
アスベスト疾患研究・ 研修センター	8/3(木) 14:00~18:00	石綿関連疾患診断技術研修	石綿関連疾患について、石綿に関する一般的知識、石綿ばく露歴の把握方法、石綿による労災疾病の労災補償制度についての研修及び石綿関連疾患に関する胸部画像の読影診断技術研修を実施。当該疾患の早期診断を図るとともに労災請求へつなげ、被災者の早期救済を促進する。※対象：医師、産業医のみ	藤本伸一、 宮本洋輔	専門2 実地2 申請中
YouTube (45~60分)	8/4(金)13:30~ 8/8(火)16:30	ストレスチェック	やや運用にはなれてきたところはあるかもしれませんが、あらためて事業者としての結果情報取得に関する同意、実施者・実施事務従事者の役割などを整理するとともに、特に面接指導において重要となる「異動への希望」対応について考えます。	高尾総司	
Zoom	8/7(月) 13:00~14:30	相談の受け方のコツ①	職場で相談を受ける方に対して、相談者の話のどこに注目をしたらいいのか、どのように話を聞かせてもらうか話が広がりやすいのかをグループワークを通して学んでいきます。※グループワークあり	内田晃裕	
岡山県医師会 (三木記念ホール)	8/17(木) 14:30~16:30	メンタルヘルス対策	医療的アプローチの結果、上司や周囲の同僚に過度の負担を強いて就業を継続させているのが実態にちかようなケースが生じてまいります。こうした問題を俯瞰的な視点から整理し、関係者全員にとって有用なメンタルヘルス対策を考えます。※産業医優先	高尾総司	専門2 申請中
YouTube (90分)	8/18(金)13:30~ 8/22(火)16:30	産業看護職の基本（保健指導を含む）	保健師にとって保健指導は重要な業務です。産業看護職の基本、保健指導も含めて産業看護の職務について勉強を深めましょう。※対象：産業看護職のみ	福岡悦子	

★マークのある研修会は、見逃し配信を予定しています。（視聴期間は日時指定で2-3日間のみ）

ただし、Zoom研修会にお申込みいただいた方のみにご案内いたします。当日に都合が悪い場合でも、必ずZoom研修会にお申し込みください。

会場 研修形式	日時	タイトル	内容	講師	産業医 単位
Zoom	8/21(月) 14:30~16:00	産業保健活動で扱うデータのまとめ方 (Excelのピボットテーブル編)	データ集計は産業保健職にとって必須スキルの一つですが、研修を受ける機会はほとんどなかったのではないのでしょうか。皆さんと同じ苦労してきた講師が、Excelデータを効率的に集計するための手法（ピボットテーブルの活用）を解説します。★ピボットテーブルはExcelの基本機能なので、特別なソフトは不要です。また、Excelの基本的操作も最初に少し解説します。★	中村武博	
YouTube (120分)	8/22(火)13:30~ 8/24(木)16:30	「産業保健と法」産業医が裁判例を知る意義～5つの裁判例を素材として～	産業医の先生方が労使双方に信頼され、誇りを持っての仕事とはどのようなものか。産業医が深く関わった5つの裁判例、諸外国の制度を素材に、考察します。※7/27と同じ内容	三柴文典	
Zoom	9/4(月) 13:00~14:30	相談の受け方のコツ②	8/7開催の「相談の受け方①」とほぼ同じ内容です。グループワークの内容を新しくしています。さらに、相談の受け方のスキルについて学んでいきます。※グループワークあり	内田晃裕	
ピュアリティまきび (孔雀)	9/7(木) 14:30~16:30	健康診断・事後措置	毎年同じ対象者が有所見者（特に高度の異常値）としてリストアップされ、改善の効果をあげることは容易ではありません。また、事後措置として、本来求められる内容は何かも整理します。※産業医優先	高尾総司	専門2 申請中
YouTube (45~60分)	9/8(金)13:30~ 9/12(火)16:30	新興再興感染症（在宅勤務への対応）	新型コロナウイルス感染症での経験をもとに、仮にあらたな感染症が発生した場合の対応を、事業継続計画の観点から整理します。また、同時に新型コロナウイルス感染症の流行とともに進んだ在宅勤務に関連して、制度の見直しポイントなどについても考えます。	高尾総司	
Zoom	9/12(火) 13:30~15:00	メンタルヘルス対策導入研究会 3	面接シナリオを用いた標準的メンタルヘルス対策について、複数企業の人事労務担当者が固定メンバーで意見交換・事例検討を2ヶ月ごとに継続して行います。※4月からでもなく、随時での参加開始が可能になりました。原則として、6回連続での参加で修了とします（単回のみでの参加はできません）。	高尾総司	
Zoom	9/13(水) 14:00~16:00	LGBTQ/SOGIの基礎知識と誰もが働きやすい環境を目指して	職場で担当者が知っておくべきLGBTQ/SOGIの基礎知識に加え、医学的にも法律的にも変化していく最新情報について解説をします。また、ケースを想定し自分の職場ならどうするか、また他社での対応も参考にして、誰もが働きやすい職場環境について考えます。マイクとカメラを準備してご参加ください。※個人ワークあり	中塚幹也	
Zoom	9/14(木) 15:00~16:00	騒音性難聴 ～ガイドライン改定をふまえて～	今回、騒音障害防止のためのガイドラインが30年ぶりに改定され、新ガイドラインでは騒音職場の拡大、難聴早期発見のために一次検査・二次検査の見直し等がおこなわれました。本講演では騒音性難聴の概論とガイドライン改定のポイントを解説します。	石原久司	
YouTube (60~120分)	9/15(金)13:30~ 9/20(水)16:30	理学療法士が提案する就労前後にできるトレーニングの実演	新型コロナウイルス感染症（Covid-19）の流行により、人々の外での活動が大きく制限され、日常生活での活動量が低下し、その影響がまだ継続しているように思われます。運動不足による肥満リスク増大は多様な身体への問題を生じさせることは言うまでもありません。労働災害予防には持久力（有酸素能）、柔軟性、筋力、バランス能に対する運動を適度に取り入れ、継続して行う必要があります。また、少子化の中、確実に勤労者数は減少し、働き方改革による定年延長とともに高齢労働者も増加傾向にあります。このような中、高齢労働者の労働災害も増加しています。労働者の健康増進のために運動の定着は非常に重要です。業務中の怪我を予防するために、理学療法の視点で提案する簡単にかつ安全に行えるトレーニングやストレッチ方法をご紹介します。身体活動量低下による不健康からの脱出を目指しましょう。	明日徹	
岡山県医師会 (三木記念ホール)	9/21(木) 14:30~16:30	「産業保健と法」健康情報の取扱いと法	産業医が訴訟に巻き込まれると問責されることが多い健康情報の取扱いについて、関係法令や行政が示してきた考え方の要点を示したうえで、Q&A形式で、実務上の課題への回答例を解説します。※対象：産業医のみ	井上洋一	更新2 申請中
Zoom	9/26(火) 14:00~15:30	職場（事業場）巡視のポイントについて	衛生管理者、産業医の方々のための職場巡視について、労働安全衛生コンサルタントの立場から解説します。（具体例：製造業、医療業、サービス業、小売業、等）★	横溝浩	
YouTube (120分)	10/3(火)13:30~ 10/5(木)16:30	「産業保健と法」健康情報の取扱いと法	産業医が訴訟に巻き込まれると問責されることが多い健康情報の取扱いについて、関係法令や行政が示してきた考え方の要点を示したうえで、Q&A形式で、実務上の課題への回答例を解説します。※9/21と同じ内容	井上洋一	
Zoom	10/4(水) 14:00~15:30	ヒューマンエラー防止の基礎知識（安全人間工学から考える）	人間は誤りをするものです。その誤りは減らすことができますがゼロにはできません。ヒューマンエラーは、個人の問題から発生するものだけでなく、周囲の環境、組織の問題など、様々な要因から発生します。人間はどのようなメカニズムでエラーを発生させてしまうのか、どのような対策を行なったらよいか等についての基礎知識を解説します。	田口豊郁	
岡山県医師会 (三木記念ホール)	10/5(木) 14:30~16:30	過重労働対策	過重労働対策を、原因側からアプローチして時間外労働縮減対策とみなすか、結果側からアプローチして脳・心疾患や精神疾患の予防活動とみなすかは重要なポイントです。後者はすでに健康診断事後措置やメンタルヘルス対策でカバーされる内容であり、前者への対策には労務管理的視点が重要になります。※産業医優先	高尾総司	申請予定
YouTube (45~60分)	10/6(金)13:30~ 10/11(水)16:30	喫煙・禁煙対策	職場における禁煙対策は、健康面からの重要性をもとに推進されている場合が多いようですが、実際に対策を進めていくうえで、職場の特性を鑑みれば、リスクマネジメントとしての側面やコストの側面を適切に理解し、経営者にも訴求していくことが重要です。	高尾総司	
Zoom	10/12(木) 14:00~16:00	押さえておこう！「治療と仕事の両立支援」に役立つ労務の知識	「治療と仕事の両立支援」を進める上で、最低限の労働関係法令の知識、事業場における就業継続可否の基本的な考え方が必要となります。休職制度や労働契約の取扱いといった労務管理の知識を深めて、より支援の幅を広げませんか。	大倉直子	

会場 研修形式	日時	タイトル	内容	講師	産業医 単位
Zoom	10/16(月) 10:00~11:30	海外渡航の産業保健	コロナの収束とともに、海外赴任や海外出張も復活してくるところです。国境を超える移動にもなる産業保健について解説します。 ★	勝田吉彰	
Zoom	10/18(水) 14:00~15:30	長時間労働やストレスチェック面接などの注意点について	健康診断では有益な情報が得られます。長時間労働者やストレスチェックの面接指導などで関連すべき点などお話しします。★	徳弘雅哉	
YouTube (90分)	10/24(火)13:30~ 10/26(木)16:30	上手なアルコールの上手な飲み方	一生涯美味しくお酒を飲むために必要なことについて考えましょう。※対象：事業者、人事労務担当者、衛生管理者等、産業看護職、労働者	福岡悦子	
Zoom	10/27(金) 14:30~16:00	発達障害労働者の行動特性に準じた対応について	近年は、大人の発達障害かも（？）と思う事例が増えてきました。そんな特性を持った方への職場適応支援は、周囲の努力だけではうまくいかないことが多いです。今回は、特性を持たれた方への対応のコツを紹介します。※昨年度と同じ内容	谷原弘之	
Zoom	10/31(火) 14:00~16:00	労働安全衛生法の新たな化学物質規制について3 ～化学物質の自律的な管理への移行～	ご好評いただいた「労働安全衛生法の新たな化学物質規制について1, 2」に、令和6年4月施行に向けた新たな内容を加え、Vol.3として法令改正等を解説します。この研修は、法令改正を深く、丁寧に解説するとともに、関連するcreate-simpleについても、説明します。新たな化学物質規制について、なかなか理解が深まらない方向けの研修です。★	島村明	
岡山県医師会 (三木記念ホール)	11/2(木) 14:30~16:30	「産業保健と法」産業保健に役立つ就業規則	産業保健の現場問題の解決や未然防止に役立つ就業規則やその運用方法等について解説します。※対象：産業医のみ	小島健一	申請予定
YouTube (90分)	11/8(水)13:30~ 11/10(金)16:30	職域におけるストレス対策とコーチングについて	メンタルヘルス対策におけるストレス対策の一環として、コーチングの有用性について、具体例をあげて分かりやすく解説します。	道明道弘	
YouTube (45~60分)	11/10(金)13:30~ 11/14(火)16:30	化学物質の自律的管理	多くの産業医、産業保健職にとって、化学物質管理はそこまで職場で直面する問題ではないかもしれませんが、しかしながら、個別の物質に対する具体的な管理はさておき、「自律的管理」という大きな潮流やリスクアセスメントの概要については、職場の健康管理全体の文脈のなかで把握しておくことが望まれます。	高尾総司	
Zoom	11/14(火) 13:30~15:00	メンタルヘルス対策導入研究会 4	面接シナリオを用いた標準的メンタルヘルス対策について、複数企業の人事労務担当者が固定メンバーで意見交換・事例検討を2ヶ月ごとに継続して行います。※4月からでなくても、随時での参加開始が可能になりました。原則として、6回連続での参加で修了とします(単回のみでの参加はできません)。	高尾総司	
YouTube (120分)	11/16(木)13:30~ 11/20(月)16:30	「産業保健と法」産業保健に役立つ就業規則	産業保健の現場問題の解決や未然防止に役立つ就業規則やその運用方法等について解説します。※11/2と同じ内容	小島健一	
Zoom	11/20(月) 14:30~16:00	中小事業主のために産業医ができること	この研修では、主に中小企業事業主の皆様を対象に「産業医ができること」を解説します。主な内容は基本的な法対応の話になりますが、「もっと積極的に産業医を活用して健康経営にも取り組みたい」と考えている事業主向けの話もありますので、産業医についてもっと知りたいという事業主様はぜひご参加ください。★	中村武博	
YouTube (90分)	11/22(水)13:30~ 11/27(月)16:30	職域における健康診断と事後措置および特殊健康診断 ー特に石綿の健康管理について	職域における健康診断と事後措置について特に、アスベスト(石綿)に係る法改正(石綿障害予防規則、大気汚染防止法)があり、アスベストに関しては、規制が強化されています。この辺りも含めて、分かりやすく説明します。	道明道弘	
Zoom	11/28(火) 14:00~15:30	特殊健康診断結果を活かした作業環境管理、作業管理の改善について	有機溶剤、特化物等の特殊検診について、有所見者への工学的対応、化学物質のリスクアセスメント、有機溶剤作業の管理ポイント、等について解説します。★	横溝浩	
Zoom	11/30(木) 13:30~15:00	社会人のための労働安全衛生	社会のルールのひとつとして、労働安全衛生に関する事項は重要です。この研修では、労働者向けに労働安全衛生や産業保健について、基本的な内容について解説します。産業医の経験にもとじて職場の健康管理のために労働者が行うべき事項や留意点などについて、お話しします。※対象：事業者、労働者★	神田秀幸	
ピュアリティまきび (小1)	12/5(火) 13:30~15:00	ストレスチェック制度の進め方	平成27年にストレスチェック制度が施行されました。ストレスチェック実施後の医師による面接指導・集団分析結果を活かし職場環境改善につなげます。	山下龍子	
Zoom	12/6(水) 14:00~16:00	治療と仕事の両立支援に役立つ「労働保険・社会保険」の基礎知識	治療と仕事の両立支援が必要となる「労働保険(労災保険・雇用保険)、社会保険(健康保険・厚生年金保険)」について、実際の相談事例をふまえて解説します。今後の相談業務にお役立てください。	成川彰浩	
岡山県医師会 (三木記念ホール)	12/7(木) 14:30~16:30	新興再興感染症(在宅勤務への対応)	新型コロナウイルス感染症での経験をもとに、仮にあらたな感染症が発生した場合の対応を、事業継続計画の観点から整理します。また、同時に新型コロナウイルス感染症の流行とともに進んだ在宅勤務に関連して、制度の見直しポイントなどについても考えます。※産業医優先	高尾総司	申請予定

会場 研修形式	日時	タイトル	内容	講師	産業医 単位
YouTube (45~60分)	12/11(月)13:30~ 12/13(水)16:30	仕事と治療の両立支援	ややもすると、仕事と治療機会確保のための両立支援であるはずの制度が、病気による就労能力の低下を周囲の同僚がカバーするような形で運用になってしまい、結果、どうしていいかわからなくなった相談は少なくありません。あるべき、両立支援の姿をあらためて確認します。	高尾総司	
Zoom	12/18(月) 10:00~11:30	感染症の新たな動向	コロナ対策が世界的に緩和されるなかで、ウイルスの立場に立ってみれば「快適な」環境が出現し、コロナ以外の疾患もますます活発化が予想されるこれからです。コロナ・インフル・麻疹・蚊媒介疾患など世界の動向を解説します。★	勝田吉彰	
Zoom	12/20(水) 14:00~15:30	THP指針改正の解説とこれからの健康保持増進の視点	「事業場における労働者の健康保持増進のための指針（通称THP指針）」が改正されました。「個人から集団への措置」「医療保険者や地域保健とのコラボヘルス」「Sport in lifeや歯科口腔保健」など新しい概念が盛り込まれています。これらをメインに、これからの健康保持増進に必要な視点について解説します。★	徳弘雅哉	
YouTube (90分)	12/21(木)13:30~ 12/25(月)16:30	骨粗鬆症の予防	わが国では骨粗鬆症の患者数は女性980万人、男性300万計1280万人と言われています。他人ごとではなく自分の事として、できる予防について考えてみましょう。※対象：事業者、人事労務担当者、衛生管理者等、産業看護職、労働者	福岡悦子	
Zoom	1/9(火) 13:30~15:00	メンタルヘルス対策導入研究会 5	面接シナリオを用いた標準的メンタルヘルス対策について、複数企業の人事労務担当者が固定メンバーで意見交換・事例検討を2ヶ月ごとに継続して行います。※4月からでなくても、随時での参加開始が可能になりました。原則として、6回連続での参加で修了とします（単回のみでの参加はできません）。	高尾総司	
YouTube (45~60分)	1/10(水)13:30~ 1/12(金)16:30	安全配慮義務	安全配慮義務を正しく理解できている人事総務担当者は少ないようです。産業医・産業保健職としても本概念の重要な点をしっかりとつかんでおくことが望まれます。安全配慮義務の適切な履行とは、よくある誤解に解消から、この本質に迫ります。	高尾総司	
岡山県医師会 (三木記念ホール)	1/11(木) 14:30~16:30	「産業保健と法」産業医に関する裁判例	産業医が訴えられた例、産業医が深く関与した例のうち主要なものを取り上げ、事案と裁判所の判断、得られる実務上の示唆を学びます。※対象：産業医のみ	原俊之	申請予定
ピュアリティまきび (小1)	1/18(木) 15:00~16:00	職場における化学物質のリスクアセスメント 事例検討	大阪のオフセット印刷業社で胆管癌が複数名に発生したとの報道を受けて、同様の発がん性化学物質を使用したことがある労働者より不安があると相談を受けた事例です。作業環境測定結果、作業が現存しない作業に対して、どのようにリスクアセスメントを行うか、ワークで考えていただきたことを想定しています。※対話型ワークあり	濱本貴史	
Zoom	1/23(火) 15:30~17:00	相談場面に役立つ傾聴の意義と技法（前編）	傾聴の基礎を学び、職場の相談場面で活かせるスキルを習得します。実際の傾聴を体験し、「聴く力」を身に付けましょう。2/20（後編）とセットになっています。※グループワークあり※昨年度と全く同じ内容	塩田隆一	
Zoom	1/24(水) 14:00~15:00	女性のライフスタイルと健康（仮）	※対象：事業者、人事労務担当者★	田端りか	
YouTube (120分)	1/25(木)13:30~ 1/29(月)16:30	「産業保健と法」産業医に関する裁判例	産業医が訴えられた例、産業医が深く関与した例のうち主要なものを取り上げ、事案と裁判所の判断、得られる実務上の示唆を学びます。※1/11と同内容（120分）	原俊之	
Zoom	1/30(火) 14:00~15:30	建築物の解体・改修等の材料に含有されている石綿（アスベスト）について	石綿の建材の具体例など「建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル」について解説します。★	横溝浩	
YouTube (45~60分)	2/9(金)13:30~ 2/14(水)16:30	合理的配慮	「合理的配慮として、苦手な業務の免除」を求められた。こうした相談事例は少なくありません。合理的配慮は、もともと海外由来の考えかたであることから、わが国固有の雇用システムとの整合性がよくない面があります。概念の整理をすることで、適切な合理的配慮について考えます。	高尾総司	
岡山県医師会 (三木記念ホール)	2/15(木) 14:30~16:30	喫煙・禁煙対策	職場における禁煙対策は、健康面からの重要性をもとに推進されている場合が多いようですが、実際に対策を進めていくうえで、職場の特性を鑑みれば、リスクマネジメントとしての側面やコストの側面を適切に理解し、経営者にも訴求していくことが重要です。※産業医優先	高尾総司	申請予定
Zoom	2/19(月) 14:30~16:00	職場で行う睡眠衛生活動（主にハイリスクアプローチ）	睡眠は仕事のパフォーマンスにも影響することから健康経営の分野で注目度が高くなっています。今回は睡眠衛生活動の中でもハイリスクアプローチを主に取り上げて事例を交えて解説しますので、睡眠衛生指導を行う際の参考にして下さい。※対象：産業医、産業看護職★	中村武博	
Zoom	2/20(火) 15:30~17:00	相談場面に役立つ傾聴の意義と技法（後編）	傾聴の基礎を学び、職場の相談場面で活かせるスキルを習得します。実際の傾聴を体験し、「聴く力」を身に付けましょう。1/23（前編）とセットになっています。※グループワークあり※昨年度と全く同じ内容	塩田隆一	
YouTube (90分)	2/22(木)13:30~ 2/27(火)16:30	睡眠は生活の質として重要！	良好な睡眠は誰もが望んでいます。睡眠の専門家ではありませんが、早起き・早寝がいかに重要かなど興味ある事について紹介したいと思います。※対象：事業者、人事労務担当者、衛生管理者等、産業看護職、労働者	福岡悦子	

会場 研修形式	日時	タイトル	内容	講師	産業医 単位
YouTube (45~60分)	3/11(月)13:30~ 3/13(水)16:30	健康経営	健康経営の名のもとに、すでに過去において検討され、必ずしも対策としては有用とみなされてこなかったような内容が、安易に復活している場面に遭遇することがあります。健康管理を進めるうえでの重要な前提となる、一次予防・二次予防のエビエンスが希薄であることをふまえ、どのような内容が健康経営として期待できるか再考します。	高尾総司	
Zoom	3/12(火) 13:30~15:00	メンタルヘルス対策導入研究会 6	面接シナリオを用いた標準的メンタルヘルス対策について、複数企業の人事労務担当者が固定メンバーで意見交換・事例検討を2ヶ月ごとに継続して行います。※4月からでなくても、随時での参加開始が可能になりました。原則として、6回連続での参加で終了とします（単回のみでの参加はできません）。	高尾総司	
Zoom	3/19(火) 14:00~15:30	知っておきたい受動喫煙防止対策と対策事例	職場における受動喫煙防止のためのガイドライン（令和元年7月1日 基発 0701 第1号）と対策事例を解説します。★	横溝浩	

【産業保健相談員】

内田晃裕(岡山県精神科医療センター)
 勝田吉彰(関西福祉大学 社会福祉学部 教授)
 神田秀幸(岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 公衆衛生学 教授)
 塩田隆一(一般社団法人日本産業カウンセラー協会)
 高尾総司(岡山大学大学院 疫学・衛生学分野 准教授)
 田口豊郁(田口労働安全衛生コンサルタント事務所)
 谷原弘之(川崎医療福祉大学医療福祉学部 臨床心理学科 教授)
 道明道弘(どうみょう医院 院長)
 徳弘雅哉(三菱自動車工業(株)水島製作所 専属産業医)
 中村武博(旭化成 (株)水島健康経営支援センター センター長(産業医))
 難波靖治(JT 産業医)
 濱本真史(三菱ケミカル(株)岡山事業所 専属産業医)
 福岡悦子(元山陽学園大学教授・看護学部長)
 山下龍子(河田病院 副院長)
 結縁晃治(ゆうえん医院 院長)
 横溝 浩(横溝労働安全衛生コンサルタント事務所)

【外部講師】

明日 徹(岡山医療専門職大学 健康科学部 理学療法学科 教授)
 石原久司(古林耳鼻咽喉科医院 院長)
 井上洋一(愛三西尾法律事務所 弁護士)
 小島健一(鳥飼総合法律事務所 弁護士)
 田端りか(岡山ろうさい病院)
 中塚幹也(岡山大学 医学部 保健学科 教授)
 原 俊之(青森中央学院大学 経営法学部 教授)
 藤本伸一(アスベスト疾患研究・研修センター 研究部長)
 三柴丈典(近畿大学 法学部 教授)
 宮本洋輔(アスベスト疾患研究・研修センター 研修副部長)
 淀川 亮(英知法律事務所 弁護士)

【その他講師】

大倉直子(両立支援促進員/社会保険労務士)
 島村 明(労働衛生専門職)
 成川彰浩(両立支援促進員/社会保険労務士)
 森永陽子(両立支援促進員/社会保険労務士)



会場 研修形式	日時	タイトル	内容	講師	産業医 単位
------------	----	------	----	----	-----------

※この一覧表の研修会以外にも、様々な研修会を計画しております。最新情報は、岡山産業保健総合支援センターのホームページでご確認ください。
※以下は終了した研修会です。

YouTube (90分)	4/6(木)13:30~ 4/10(月)16:30	新人産業保健スタッフのための労働安全衛生	新年度には、異動や採用に伴い、衛生管理者や産業看護職として新たに産業保健スタッフの任務に当たる方がみられます。新人産業保健スタッフにとって、労働安全衛生に関する法律やその目的、実際の産業保健活動の展開などを理解しておく必要があります。この研修では、新人産業保健スタッフ向けに、これらの点について基本となる内容を解説します。労働安全衛生法の概要、職場の健康管理のために職場内産業保健スタッフが行うべき事項、新人スタッフが心得ておくべき留意点などについて、お話しします。産業医の経験にもとづいて、新人スタッフへの健康や安全に関する基礎知識の啓発を行うとともに、より快適な職場環境の形成に貢献できるようにする視点を養成することを狙いとしています。	神田秀幸	
YouTube (90分)	4/7(金)13:30~ 4/11(火)16:30	転倒災害予防－労働衛生の3管理から考えるー	定年延長に伴う高齢労働者の増加に伴い、転倒災害は労働災害の型別でトップを占めています。労働衛生の3管理を通じて転倒災害防止を実践していくことが必要と思われます。今回は、労働衛生の3管理の側面から、労働者側・企業側両側面の観点から、可能な運動機能チェックや運動介入方法、作業方法、作業環境の改善等について紹介します。	明日徹	
YouTube (45~60分)	4/10(月)13:30~ 4/12(水)16:30	産業医学総論（産業医機能の強化）	産業医活動を円滑に進めるためには、臨床医学の知識やスキルだけでは容易ではありません。臨床医学と産業医学の違いを理解し、産業医学の現場で求められる考え方、スキルの概要を紹介します。特に、医療的健康管理・業務的健康管理の二つの視点は重要です。	高尾総司	
YouTube (90分)	4/13(木)13:30~ 4/17(月)16:30	音環境：騒音職場の改善のための基礎知識	音楽や小鳥のさえずりなどは快適な音環境ですが、工場騒音等大きな音・不快な音環境は物理的健康障害要因です。騒音職場の改善に必要な物理量としての音の基礎知識を解説します。また、「騒音障害防止のためのガイドライン」見直しにも触れます。	田口豊郁	
Zoom	4/17(月) 10:00~11:30	新入社員に伝えるメンタルヘルス	職場にフレッシュマンを迎え、新入社員研修や若手社員の講話で何を話すか。そんな時に役立つ話題を紹介します。★	勝田吉彰	
YouTube (90分)	4/20(木)13:30~ 4/24(月)16:30	ストレスチェック集団分析を職場改善に活かす	ストレスチェック制度ができ7年間が経過しました。その中でストレスチェックの集団分析をどのように職場改善に活かしていくか悩みを持っている方も多いと思います。職場改善活動の進め方についてお話しします。※対象：事業者、人事労務担当者、衛生管理者等、産業看護職	難波靖治	
YouTube (90分)	4/21(金)13:30~ 4/25(火)16:30	熱中症対策：高温多湿作業場所等において作業を管理する管理者の皆様へ	今年度も「STOP！熱中症クールワークキャンペーン」が始まります。熱中症予防対策のための「作業管理」、「作業環境管理」、「健康管理」について熱中症対策の「リスクアセスメント」の手法を中心に紹介します。	横溝浩	
Zoom	5/9(火) 13:30~15:00	メンタルヘルス対策導入研究会 1	面接シナリオを用いた標準的メンタルヘルス対策について、複数企業の人事労務担当者が固定メンバーで意見交換・事例検討を2ヶ月ごとに継続して行います。※4月からでなくても、随時での参加開始が可能になりました。原則として、6回連続での参加で修了とします（単回のみでの参加はできません）。	高尾総司	
YouTube (45~60分)	5/10(水)13:30~ 5/12(金)16:30	健康診断・事後措置	毎年同じ対象者が有所見者（特に高度の異常値）としてリストアップされ、改善の効果をあげることは容易ではありません。また、事後措置として、本来求められる内容は何かも整理します。	高尾総司	
YouTube (90分)	5/12(金)13:30~ 5/16(火)16:30	熱中症を予防しよう	近年は地球温暖化の影響が猛暑、酷暑が続きます。熱中症は自宅でもかかります。さらに最悪死亡することがあります。予防が可能です。熱中症の予防について考えましょう。※対象：事業者、人事労務担当者、衛生管理者等、産業看護職、労働者	福岡悦子	
YouTube (90分)	5/16(火)13:30~ 5/18(木)16:30	職域における高齢労働者の健康管理および男性更年期について	高齢者雇用安定法などの改正案が可決され、2021年4月より70歳までの高齢者の就業確保措置を講じることが努力義務となりました。高齢労働者へどのような配慮をしていくべきかについて、作業環境管理・健康管理に関する観点から分かりやすく説明します。	道明道弘	
岡山県医師会 (三木記念ホール)	5/18(木) 14:30~16:30	「産業保健と法」休復職と法	メンタルヘルス不調者や難治性疾患のり患者の休職・復職に関わる法的留意点につき、関係判例等に照らして解説します。※産業医優先	淀川亮	更新2
Zoom	5/19(金) 15:00~16:00	職場における「心理的安全性」について	職場の「心理的安全性」を紹介します。発言しやすい職場環境を作り、仕事のクオリティを高めることで、組織全体のパフォーマンスの向上を目指します。	谷原弘之	
ヒュアリティまきび (小1)	6/6(火) 13:30~15:00	メンタルヘルスに関する病気について	過剰なストレス刺激は、精神的な病的状態の原因となります。ストレスが起因となる病気を紹介します。	山下龍子	

会場 研修形式	日時	タイトル	内容	講師	産業医 単位
岡山県医師会 (三木記念ホール)	6/8(木) 14:30~16:30	産業医学総論（産業医機能の強化）	産業医活動を円滑に進めるためには、臨床医学の知識やスキルだけでは容易ではありません。臨床医学と産業医学の違いを理解し、産業医学の現場で求められる考え方、スキルの概要を紹介します。特に、医療的健康管理・業務的健康管理の二つの視点は重要です。※産業医優先	高尾総司	専門2
YouTube (45~60分)	6/9(金)13:30~ 6/13(火)16:30	過重労働対策	過重労働対策を、原因側からアプローチして時間外労働縮減対策とみなすか、結果側からアプローチして脳・心疾患や精神疾患の予防活動とみなすかは重要なポイントです。後者はすでに健康診断事後措置やメンタルヘルス対策でカバーされる内容であり、前者への対策には労務管理的視点が重要になります。	高尾総司	
Zoom	6/12(月) 10:00~11:30	不安とうつ、ものの見方	メンタルの負担感には、目の前の現実をどうとらえるか、「ものの見方」が大きく影響をします。そのパターンを紹介し、より健康的な視点を認知療法の立場から解説します。★	勝田吉彰	
ビュアリティまきび (小1)	6/15(木) 15:00~16:30	職場のメンタルヘルス対策 体調不良者の早期発見のポイント	メンタルヘルス不調者の対応は難しいといわれることが多いです。対応が難しくなる理由を明確にし、早期発見のポイントを理解する。 ※対象：産業医、事業者、人事労務担当者、衛生管理者等、産業看護職※対話型ワークあり	濱本貴史	
YouTube (90分)	6/16(金)13:30~ 6/20(火)16:30	働き方改革とワーク・ライフ・バランスおよび業務改善の実際、 および健康経営優良法人（ホワイト500・ブライツ500）について	働き方改革で、労働時間の適正化や有給休暇取得率の向上などで従業員のワーク・ライフ・バランスが改善されると離職率が低下。さらに健康経営優良法人認定によって企業イメージが向上すれば、優秀な人材が集まり、社会的評価の獲得へとつながります。これらのことを分かりやすく説明します。	道明道弘	
Zoom	6/20(火) 14:00~15:30	有機溶剤、特化物等の有害物を取り扱う職場の環境改善について	職場環境のチェックの仕方について、具体的な作業環境測定結果報告書の内容とその評価の仕方、有機溶剤、特定化学物質、粉じん作業等の局所排気の方法と計画の届け出、等について解説します。★	横溝浩	